

2023 年度後期・通年科目 京都大学文学部 授業評価アンケート 集計結果

京都大学文学部・文学研究科では、学期末に授業評価アンケートを実施し、自己点検・評価に役立てるとともに、その集計結果を公開しています。ご協力いただきました教員・学生の皆さんに、お礼申し上げます。なお、以下の文中（）内の数字は、2022 年度前期→2022 年度後期→2023 年度後期の順の推移を表しています。

【実施時期】

2024 年 1 月 10 日～1 月 30 日

【回答率】

対象科目数 487 科目、履修者数（延べ）5,772 人に対し、回答者数は 683 人、回答率は 11.8% であった。

【結果の概評】

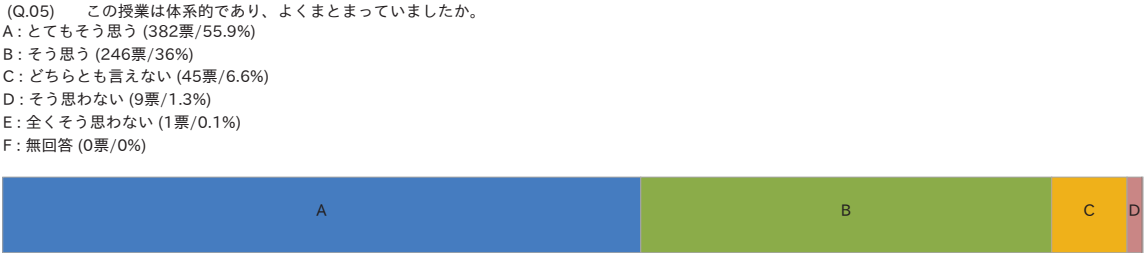
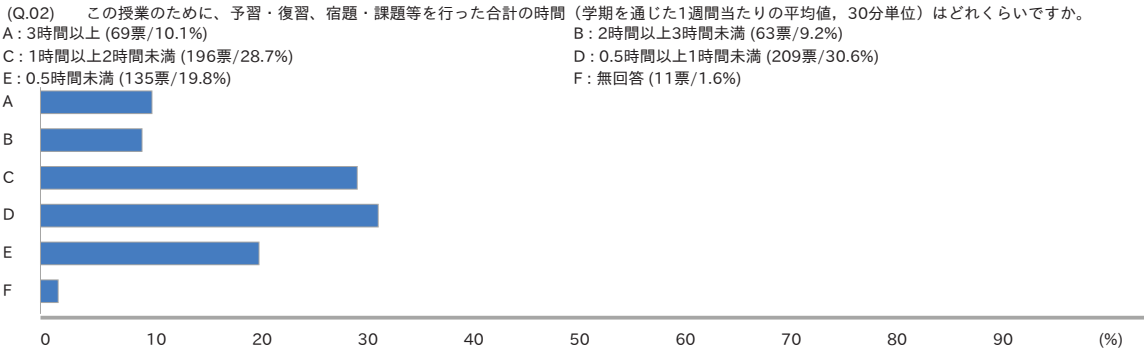
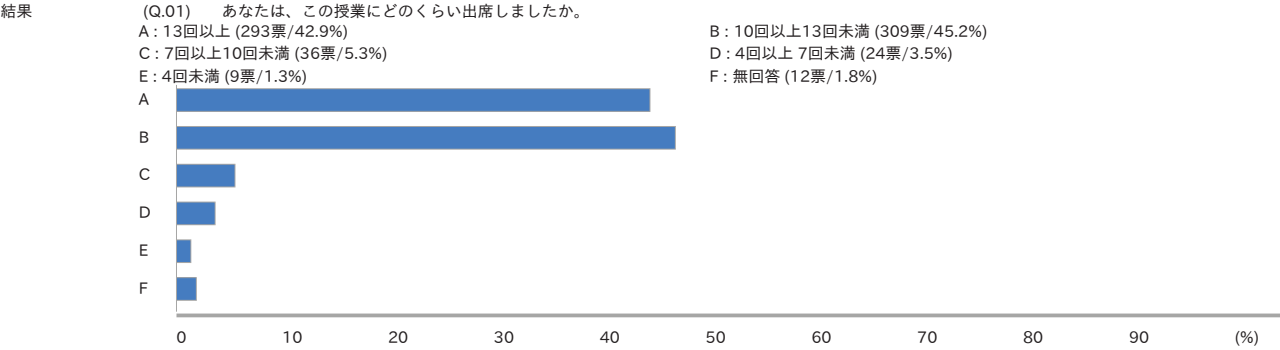
アンケートの回答率は、前回の 8.3%から 11.8%に回復した（14%→8.3%→11.8%）。これは、実施期間を 1 月に絞ったことも関係していると推測される。文学部の授業は少人数授業が多く、授業中にアンケートを実施しづらいという事情もあるが、今後とも、回答率の向上に努めたい。

出席回数を問う Q.01 では、「13 回以上」「10 回以上 13 回未満」の合計は 88.1%で、変わらず高い水準を維持している（90.1%→90.3%→88.1%）。授業外学習時間を問う Q.02 では、「3 時間以上」「2 時間以上 3 時間未満」の合計が 19.3%であり、前回と比べやや減少している（19.2%→23.6%→19.3%）。

授業の質、内容に関する Q.03 から Q.12 については、8 割以上が「とてもそう思う」ないし「そう思う」という肯定的な回答である。漸減傾向にあった受講生の意欲を問う Q.03 で両者の合計は微増し（83.9%→82.5%→83.7%）、その一方で授業の体系性を問う Q.05（91.2%→90.9%→91.99%）、シラバスへの準拠度合いを問う Q.06（92.4%→94.2%→92.4%）、教員の声の聞き取りやすさを問う Q.07（93.6%→94.5%→95.9%）、板書、映像の提示の見やすさを問う Q.08（89.1%→89.3%→92.4%）はいずれも漸増傾向にあり、総じて高水準の授業が行われていることがわかる。授業への満足度を問う Q.12 において「とてもそう思う」「そう思う」の合計が極めて高いレベルにとどまっていることは、その証左といえるだろう（92.7%→92.1%→95%→93.5%）。

最後に、自由記述に該当する Q.17 においては、きめ細やかな指導とボリュームのある内容について高評価を下すものが多かった。本格的に対面授業が始まり、文学部が目指す専門性の高い教育が、より効果的に行われた証左といえよう。

アンケート名	2023年度_【後期】_文学部_授業評価アンケート
部局	文学部
開講年度	2023
対象科目数	487
履修者数	5771
回答者数	683
回答率	11.8



(Q.06) 授業はシラバスに沿っていましたか。
A: とてもそう思う (384票/56.2%)
B: そう思う (247票/36.2%)
C: どちらとも言えない (41票/6%)
D: そう思わない (11票/1.6%)
E: 全くそう思わない (0票/0%)
F: 無回答 (0票/0%)



(Q.07) 教員の声はよく聞き取れましたか。
A: とてもそう思う (452票/66.2%)
B: そう思う (203票/29.7%)
C: どちらとも言えない (26票/3.8%)
D: そう思わない (1票/0.1%)
E: 全くそう思わない (0票/0%)
F: 無回答 (1票/0.1%)



(Q.08) 板書の文字や機器による掲示は見やすかったですか。
A: とてもそう思う (404票/59.2%)
B: そう思う (227票/33.2%)
C: どちらとも言えない (45票/6.6%)
D: そう思わない (4票/0.6%)
E: 全くそう思わない (2票/0.3%)
F: 無回答 (1票/0.1%)



(Q.09) 学生の理解度や反応に配慮して授業が進められましたか。
A: とてもそう思う (350票/51.2%)
B: そう思う (242票/35.4%)
C: どちらとも言えない (70票/10.2%)
D: そう思わない (16票/2.3%)
E: 全くそう思わない (2票/0.3%)
F: 無回答 (3票/0.4%)



(Q.10) 自主的な学習を促すための工夫や補足説明がありましたか。
A: とてもそう思う (339票/49.6%)
B: そう思う (244票/35.7%)
C: どちらとも言えない (83票/12.2%)
D: そう思わない (15票/2.2%)
E: 全くそう思わない (1票/0.1%)
F: 無回答 (1票/0.1%)



(Q.11) この授業を通じて、知的な問題に取り組む力が向上しましたか。
A: とてもそう思う (308票/45.1%)
B: そう思う (297票/43.5%)
C: どちらとも言えない (60票/8.8%)
D: そう思わない (13票/1.9%)
E: 全くそう思わない (3票/0.4%)
F: 無回答 (2票/0.3%)



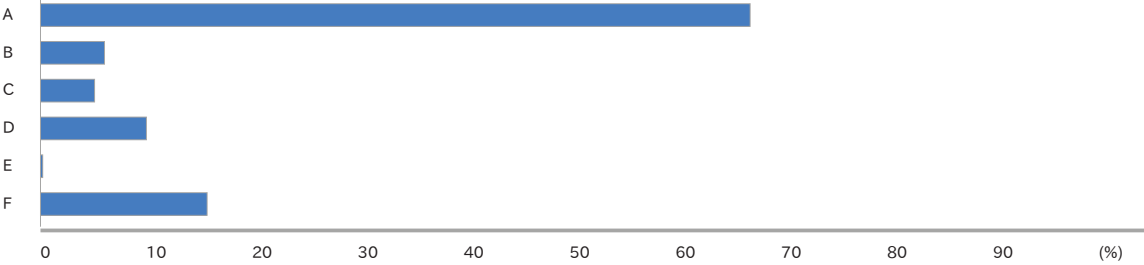
(Q.12) この授業は全体として満足できる内容でしたか。
A: とてもそう思う (402票/58.9%)
B: そう思う (236票/34.6%)
C: どちらとも言えない (29票/4.2%)
D: そう思わない (12票/1.8%)
E: 全くそう思わない (1票/0.1%)
F: 無回答 (3票/0.4%)



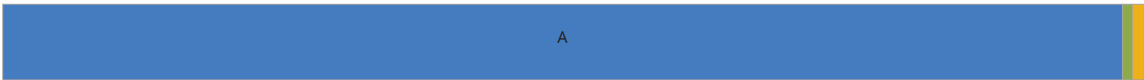
(Q.13) あなたは、シラバスを活用（使用）しましたか。
A: はい (563票/82.4%)
B: いいえ (119票/17.4%)
C: 無回答 (1票/0.1%)



(Q.14) Q.13で「はい」と答えた方は、どのように活用しましたか（複数選択可）。
A: 科目選択・履修登録に活用 (534票/64.3%)
B: 予習・復習に活用 (48票/5.8%)
C: 受講にあたり授業中などに活用 (41票/4.9%)
D: 試験・レポートに活用 (80票/9.6%)
E: その他 (2票/0.2%)
F: 無回答 (125票/15.1%)



(Q.15) シラバスの情報は十分なものでしたか。
A: はい (670票/98.1%)
B: いいえ (6票/0.9%)
C: 無回答 (7票/1%)



(Q.16) Q.15で「いいえ」と答えた方は、理由を以下より選択して下さい（複数選択可）。
A: 「授業の概要・目的」の情報が不十分 (1票/0.1%)
B: 「到達目標」の情報が不十分 (0票/0%)
C: 「授業計画と内容」の情報が不十分 (2票/0.3%)
D: 「履修要件」の情報が不十分 (0票/0%)
E: 「成績評価の方法・観点及び達成度」の情報が不十分 (4票/0.6%)
F: 「教科書」及び「参考書等」の情報が不十分 (0票/0%)
G: 「授業外学習（予習・復習）等」の情報が不十分 (0票/0%)
H: 「その他」の情報が不十分 (0票/0%)
I: 無回答 (677票/99%)

